

●光・放射線鹿田施設 P3 実験室（516 号室）での遵守事項

- P3 実験は原則単独では行わず、介助者を含め 2 名以上でおこなうこと
- P3 レベルの組換え生物は、原則 P3 実験室から持ち出さず、室内で保管すること
- P2 実験室との間に設置されているパスボックスは使用禁止とし、常時閉鎖とする

実験の前に・・・

手洗い流しの給水タンクに水（10L 以下）を給水すること。

前室において防護着等（作業着（長袖で前が開かないもの）、保護履物、保護帽、保護眼鏡、および保護手袋）を着用すること。（防護着等については利用者が用意する）防護着等の脱衣手順についてはあらかじめ練習し、習熟しておくこと。

実験中に・・・

エアロゾルの発生の恐れのあるすべての操作は安全キャビネット内でおこなうこと。

遠心分離機のチューブについては液漏れのないように配慮されたものを用いること。

防護着等が汚染された（汚染された恐れがある）場合は直ちに交換すること。汚染された（汚染された恐れがある）ものは P3 実験室内で取り外し、滅菌処理用の容器に廃棄後、新たに着用すること。

P3 実験操作中に第 3 者が実験室の扉を開けることのないよう、注意すること。

アスピレーターを使用する場合は、P3 実験室専用とし、消毒液を用いた捕捉装置を用いること。

実験終了後は・・・

防護着等が汚染された（汚染された恐れがある）場合は直ちに交換すること。この際すべての実験操作を停止した後、汚染されたものは P3 実験室内で取り外し、滅菌処理用の容器に廃棄後、新たに着用すること。

手洗い流しの排水をオートクレーブにより滅菌すること。排水タンクを取り外す際には周囲の汚染に注意すること。

P3 実験室から持ち出すものはすべて持ち出す前に滅菌すること。防護着等については使用后、滅菌処理すること。防護着等の脱衣手順についてはあらかじめ練習し、習熟しておくこと。